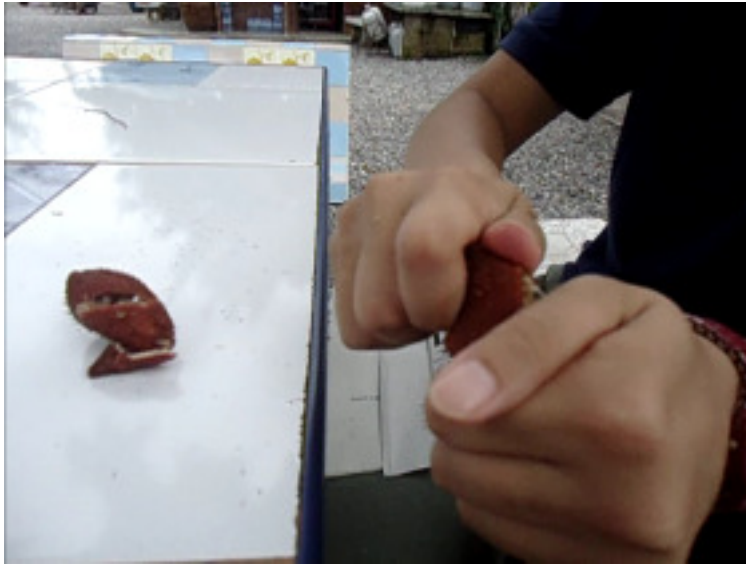
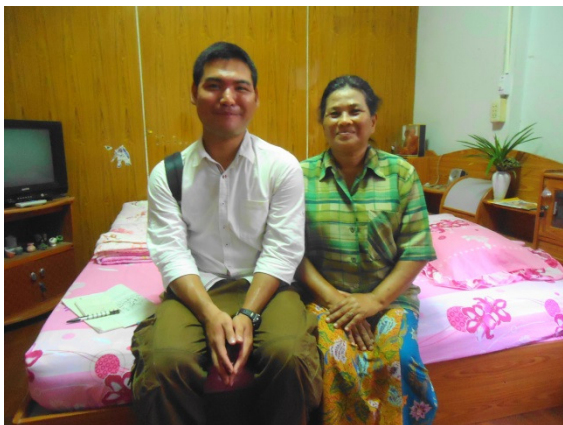


9月20日 誰の子!?

今日は「サラッ」と呼ばれる果物を食べた。これの剥き方がけっこう難しかった。トゲトゲの皮をねじってらせん状に破っていくのが上手な剥き方だ。だが、コツを得ないとなかなか難しい。みんなでコツを話し合ったところ、上からじゃなく真ん中から破くようにするとうまくいく!という案がでた。(↓「サラッ」。ぜんぜんサラサラじゃない・・・。)



ホームステイ事業をしている家をブンさんとともに訪ねた。訪ねたところはすでに知っている人のところだったので、和気あいあいと過ごせた。まず fern さんのお家に。前に行った時もそうだったがリビングはいつも整理整頓されている。ゲストルームもいつでも応対できるように整えられてあった。次にアトイチャンさんのところに行った。ちなみにアトイチャンさんのお家は fern さんのお家の向かいにある。娘さんとその旦那さんらしき人がどこかで見たことのある赤ちゃんの相手をしていた。この前 fern さんのお家で昼食を食べたときに見た子だ!この若い二人のこどもなのか!?実はただ単にこの子をあずかっているだけであった。子供が誰の子かわからないほど、子どもがみんなに懐いているために勘違いしてしまうほどなのだ。バンジャムルンコミュニティの信頼関係や親密さがうかがえる。アトイチャンのお家も上等で、エアコンが付いており、やはり整理整頓されていた。また、アトイチャンはホームステイをするために家を建て替えたそう。最後にパーマリさんのところに行った。ここも上等で、風呂が二つも有ってバスタブ付だった!僕らが来たのでゲストルームをきれいに映したかったらしく、枕カバーとベッドカバーを出してきて用意してくれた。以前に来た高知大生からもらったアルバムを大事にしていた。パーマリさんのところではすっぽんを養殖していて、トゥッケーさんのお家同様、卵を中国や台湾に売るそう。スイカをごちそうになった。ありがたやありがたや。



夕飯を終え、センターで日記を書いたりしていると、蛍が飛んできた！トゥッケーさんのお家から帰るときにも見たが、感動！故郷でも高知でもほとんどホテルを見た覚えのない僕にとってはすごく貴重な体験だった。